

日本学士院

第六十二回公開講演会

【講演一】

「マグナ・カルタ800周年に寄せて
—マグナ・カルタとその神話—」



こやま さだお
講師 **小山 貞夫**

◆司会 佐々木 毅 会員

日本学士院会員
東北大学名誉教授



【講演二】

「コムギの母系を尋ねて」

つねわき こういちろう
講師 **常脇恒一郎**

◆司会 入谷 明 会員

日本学士院会員
京都大学名誉教授
福井県立大学名誉教授

開催日 平成 27 年 5 月 23 日 (土)
時 間 開場 12 時 30 分 開演 13 時 16 時 10 分 終了
(講演は質疑を含めそれぞれ 80 分程度を予定しています)
会 場 山形大学基盤教育棟 2 号館 2 階 221 教室
〒990-8560 山形市小白川町 1 丁目 4 番 12 号
共 催 山形大学
後 援 山形新聞社、山形放送、山形県教育委員会 (予定)

事前申込制・先着順 ※お申込方法は裏面をご覧ください

お問合せ先

日本学士院公開講演会係 〒110-0007 東京都台東区上野公園 7-32
TEL: 03-3822-2101 FAX: 03-3822-2105 WEB: <http://www.japan-acad.go.jp/>

入場無料

日本学士院 第62回 公開講演会

共催：山形大学

後援：山形新聞社、山形放送、
山形県教育委員会（予定）

日本学士院では、広く一般の方々を対象に、本院の活動を理解してもらうことを目的として、会員を講師に毎年春・秋2回講演会を実施しています。春季は全国各地、秋季は上野の本院会館で開催し、専門分野の異なる講師により研究成果を社会に分かりやすく発信しています。今回は山形大学の協力を得て、初めて山形で開催することになりました。

日本学士院には各分野で高い業績を挙げた研究者が多数所属しています。本院会員のお話を聞いていただけるこの機会に、たくさんの方からのお申し込みを心よりお待ちしております。

講演1

マグナ・カルタ 800 周年に寄せて —マグナ・カルタとその神話—

The 800th Anniversary of Magna Carta : Magna Carta and its Myth

今年は、世界最初の憲法・自由の憲章と称されている1215年発布のマグナ・カルタ（大憲章）の800周年の記念の年に当たります。日本では鎌倉時代の初めに当たる時代の文書が、そう評価されているのは何故でしょうか。当初からだったのでしょうか。それとも後世になってそう評価され出したのでしょうか。だとすると、いつ、誰によって、いかなる経過で？

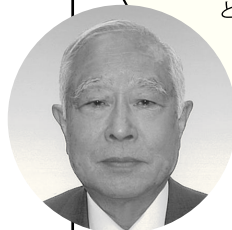
講演者の専攻分野であるイギリス法制史学の立場から、短時間ではありますが、この問題のポイントを話してみようと思います。

司会 会員 佐々木 毅

こやまさだ お 小山貞夫

【講師プロフィール】

東北大学法学部卒業。東北大学教授、法制史学会代表理事等を歴任。イングランド法制史学を日本に根付かせ、法制史学界の視野を飛躍的に拡大させた。「中国法対日本法」と「西洋法対日本法」という2つの視点から研究を蓄積してきた日本に、「ヨーロッパ大陸法対英米法」という第3の視点を付け加え、学界に飛躍的な発展の道を拓いている。



講演2

コムギの母系を尋ねて

Search for material lineage of wheat

多くの植物には、核・葉緑体・ミトコンドリアという3つの細胞小器官（オルガネラ）があり、それぞれは固有のゲノムをもっていて、遺伝、光合成、呼吸を司っています。葉緑体とミトコンドリアは、バクテリアの仲間が「原始の真核生物」に共生したものと考えられていますが、この共生の過程で、多くの遺伝子を核に盗られてしまいました。平成7年刊行の瀬名秀明さんの「パラサイト・イブ」という科学小説は、この進化を覆し、ミトコンドリアが核の支配を試みる筋立てになっています。

一方、核の遺伝子は両親から、葉緑体とミトコンドリアの遺伝子は片親からだけ、子孫に伝えられます。この遺伝様式の違いを利用すると、コムギの核ゲノムとライムギの葉緑体とミトコンドリアのゲノムをもつ植物ができます。かつて「アフリカン・イブ」というヒトの「原始の母」が話題になりましたが、今日はこの「細胞質置換」という手法を用いてコムギのイブを訪ねる旅に皆さんをお誘いします。

司会 会員 入谷 明

つね わき こういちろう 常脇恒一郎

【講師プロフィール】

米国カンザス州立大学大学院博士課程修了。京都大学教授、福井県立大学学長等を歴任。多年にわたり、遺伝学の立場からコムギ属全体の遺伝・進化・育種を三位一体的に研究し、多くの重要な業績を挙げてきた。個々の細胞質ゲノムについて形態や生理的性質に及ぼす影響と葉緑体・ミトコンドリア中のDNAの分子的違いを明らかにし、その結果に基づいて細胞質ゲノムを分類・命名した。



お申込方法（定員 150 名・先着順） ※事前にお申込が必要です

e-mail、ファックスまたは往復はがきのいずれかの方法で住所、氏名（フリガナ）、電話番号、メールアドレス等の連絡先を記載して、下記の連絡先にお送りください。お席に限りがございますのでお申し込みはお早めをお願いいたします。
©本院ウェブサイト <http://www.japan-acad.go.jp/> からもお申込できます。

お申込・お問合せ先

日本学士院 公開講演会係 〒110-0007 東京都台東区上野公園 7-32

TEL: 03-3822-2101 FAX: 03-3822-2105 e-mail: kouenkai@japan-acad.go.jp

交通・会場ご案内

電車：JR 山形駅下車、バスで約 10 分
※公共交通機関をご利用ください。

